

学 校 概 要

開 校:明治 6年 6月25日(創立141周年) 校 長:二瓶 光代 副校長:高橋 哲雄
 学級数: 21 学級(個別支援 2 学級含) 児童数: 647名
 小中一貫教育推進ブロック:あかね台中学校ブロック(あかね台中学校・田奈小学校・奈良の丘小学校)

学 校 教 育 目 標

「豊かで調和のとれた子の育成」
 たくましく生きる人〔健康〕 体を鍛え心をしなやかにし、心身共に健やかな子どもを育てます。
 なかよく生きる人〔共生〕 一人ひとりの良さを認め合い、共に生きる子どもを育てます。
 (知)自ら問題意識をもち、それを主体的に追求していける子を育てます。
 (徳)田畑など勤労生産的な活動を通して、自然や生命あるものを大切にし、感謝の気持ちをもてる子を育てます。
 (体)心と体をすこやかにはぐくもうとする子を育てます。
 (公)人と豊かにかかわりながら、自らを高めることができる子を育てます。
 (関)多様な価値観を認め合い、人とかかわりを大切にする子を育てます。

学 校 経 営 中 期 目 標

学校教育目標を実現するため、活力と魅力あふれた学校づくりをめざします。
 ・子どもが問題意識を持ち、学び合いの中で課題解決していくことができるような学習が展開されています。
 ・家庭や地域と連携し、地域社会の期待に応える学校づくりが進められています。
 ・教職員の学び合いを大切にし個々の能力の向上とチーム力の発揮ができる学校運営組織が確立されています。
 ・近隣小学校と中学校の連携が図られています。

学校経営
中期目標
設定理由

本校では、これまでの三年間「地域とともに歩む」学校を目指し、地域の協力を得ながら勤労生産活動を重視する教育活動を推進してきた。地域と連携した運動行事も盛んである。その結果、自然や生命を大切にする心情が育成されつつあり基礎体力も向上してきている。今後は、学び方を身につけ主体的に問題を解決していくことや人とかかわりながら自らを高めていくことが求められている。また、子どもたちがより充実した学校生活を送るためには、これまでどおり地域との連携を深め、さらには、中学校との連携を強化していく必要がある。

小 中 一 貫 教 育 推 進 ブ ロ ッ ク 目 標

共通目標	9年間の子どもの成長を見通した小中連携の推進
自校の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の授業参観や研修への相互参加などによるカリキュラムの工夫改善と教科指導研究、児童生徒理解の推進 ・合唱、部活動、生徒会での児童・生徒の交流などによる中一ギャップの解消

共 通 取 組 内 容

1 確かな学力	2 豊かな心	3 健やかな体
・基礎基本の定着を図るとともに、主体的に学習に取り組み課題を追究していく力を育てています。	・道徳の充実を図るとともに、体験活動や勤労生産的な活動を通して、人や自然と豊かにかかわり、子どもたちの自他を大切にする心情や態度を育てています。	・全校でのなわとび検定やなわとび大会の取組みを通して、運動の日常化を促し、体力向上が図られています。 (体力向上1校1実践運動)

重 点 取 組 分 野

地域連携	児童・生徒指導	特別支援教育
地域保護者の期待に応える教育活動が推進されるとともに、子どもの安全について地域、PTA、教職員が協力し合って取り組んでいます。	・田奈小いじめ防止基本方針に基づき、実態把握・早期発見・早期対応に努め、対処・方針を確立しています。 ・「さわやかスタンダード」に基づき学校のきまりやマナーについて一貫した指導が行われ、子どもたちは落ち着いた学校生活を送ることができています。	・特別な支援が必要な子どもについて、個別の支援計画や個別の指導計画を立て、それぞれの子どもにあった指導が行われています。

人 材 育 成 ・ 組 織 運 営

人材育成指標に基づいた人材育成が図られ、職員一人ひとりが参画意識を持って学校運営にかかわっています。